

議会運営委員会行政視察報告

10月2日から4日の日程で、市町村合併にいたる経過と議会の対応や合併後の議会活動を含めた議会運営全般について、岐阜県高山市と下呂市に視察研修を行いました。

当地方は岐阜県の中北部に位置し、飛騨地域高山市を中心とする、1市3郡20町村の区域であり、この区域全体としての合併研究会が設立されたのが平成13年でした。その後郡を中心に合併が進み、平成16年に飛騨市、下呂市、平成17年に高山市が誕生しました。

高山市は人口97,023人で旧高山市役所を本庁とし、管理部門と教育・議会等の行政委員会を中心に、旧町村には合併前と同じような運営ができるように総合支所を設置しました。予算についても均等割、人口割や事業割等を試算し地域振興特別予算をつくり「人・自然・文化を育むまちづくり」を進めていました。合併後の職員は1,200人程であり、

5年間で400人の削減計画とのことでした。

下呂市は人口40,102人で中央を飛騨川が南へ流れ自然豊かで下呂温泉を中心とした観光のまちでした。合併に伴い職員の定数及び小中学校22校の統合問題について検討を重ねているとのことでした。時代の流れの中で合併の善し悪しでなく、4町5村が合併したもので、それぞれの町村の人口、地域振興など、数の格差があり多

くの課題があるものの、それらの不公平な部分の調整を速やかに解決して、市民のための行政運営を目標に努力しているとのことでした。
(委員長 遠藤 栄吉)



平成18年12月定例会 請願審査結果表 H18.12.21

付託 委員会	件名・請願者	審査結果
文教厚生	教育基本法「改正」案に関わる意見書提出方請願 山形市木の実町12の37 県教組山形地区支部 山形県教職員共同闘争連絡会 代表委員 五十嵐 晋	不採択
産業建設	南陽市木材製品利用住宅建築奨励助成金制度の創設について 南陽市三間通420-1 南陽市建設連合組合 組合長 曾根原 力 南陽市二色根472-4 南陽市木材業組合 組合長 沖田 純夫 米沢市大字笹野517-1 米沢地方森林組合 代表理事組合長 磯部 庸徳 米沢市大字笹野517-1 置賜「地材地住」ネットワーク 会長 磯部 庸徳	継続審査

編集後記

新年明けましておめでとうございませう。一昨年は経験をしたことのないような、あの12月の大雪でありましたが、昨年は暖冬でまるで雪には程遠い12月でありました。新たに平成19年を迎え「安全で安心なうるおいのあるまちづくり」を掲げ、市民の皆様と共に災害のない一年となることを祈り、意を新たに議会だより発行に努めていきますので、ご意見、投稿等よろしくお願ひ申し上げます。

- 委員長 高橋 篤
副委員長 高田 豊
委員 長谷部俊一
委員 桑原 仁
委員 五十嵐 諒

南陽市議会議員一同は、政治倫理の確立を期するため、年賀状などの時候の挨拶状（答礼のため自筆によるものを除く）、諸行事、会合での一切の寄付などは行っておりません。

市民のみならず
のご理解とご
協力をお願い
いたします。

公職選挙法の規定を守り、
虚礼廃止を申し合わせて
います。